

教員の多忙化改善への取組状況 小中学校・市町村教育委員会 その1

1. 教育委員会の取組状況

(1) 多忙化改善のための組織の設置状況（設置市町村数・割合）

	H29	H30	H31・R1	R2
(1) 多忙化改善のための組織の設置状況（設置市町村数・割合）	21 (75.0%)	22 (78.6%)	27 (96.4%)	28 (100%)

(2) 会議・調査等の効率化への取組状況

① 会議効率化への取組状況（会議等を見直しを行った教育委員会数・割合）

① 会議効率化への取組状況（会議等を見直しを行った教育委員会数・割合）	18 (64.3%)	21 (75.0%)	22 (78.6%)	21 (75.0%)
-------------------------------------	------------	------------	------------	------------

② 調査等の効率化への取組状況

ア. 調査等を見直しを行った教育委員会数・割合

ア. 調査等を見直しを行った教育委員会数・割合	28 (100.0%)	26 (92.9%)	28 (100%)	28 (100%)
-------------------------	-------------	------------	-----------	-----------

イ. 調査等を見直しの内容（取り組んだ項目別の教育委員会数・割合 ※複数回答）

取り組んだ内容	H29	H30	H31・R1	R2
a 調査の廃止や類似調査統合により調査本数縮減	10 (35.7%)	11 (39.3%)	13 (46.4%)	13 (46.4%)
b 調査項目を精選	11 (39.3%)	10 (35.7%)	13 (46.4%)	16 (57.1%)
c 調査対象校を精選し、悉皆から抽出に	4 (14.3%)	4 (14.3%)	4 (14.3%)	5 (17.9%)
d 調査頻度を見直し	5 (17.9%)	7 (25.0%)	10 (35.7%)	12 (42.9%)
e 学校が回答しやすいよう調査票を工夫	18 (64.3%)	19 (67.9%)	20 (71.4%)	23 (82.1%)
f 学校現場に余裕がある時期に調査実施	5 (17.9%)	6 (21.4%)	10 (35.7%)	13 (46.4%)
g 余裕を持った調査期間を設定	18 (64.3%)	22 (78.6%)	24 (85.7%)	25 (89.3%)
h 重複調査とならないよう事前に調査項目を調整	10 (35.7%)	14 (50.0%)	17 (60.7%)	15 (53.6%)
i 調査の重複を避けるため、学校基本調査や調査関係情報をデータベース化し、活用	7 (25.0%)	9 (32.1%)	8 (28.6%)	8 (28.6%)
j 調査の実施時期や調査内容等を、調査実施の相当以前に、あらかじめ学校に提示	9 (32.1%)	14 (50.0%)	15 (53.6%)	14 (50.0%)
k 調査文書の処理方針について学校から事前に意見聴取	7 (25.0%)	10 (35.7%)	8 (28.6%)	6 (21.4%)
l 文書事務に関する規定化・システム化を学校に要請	3 (10.7%)	4 (14.3%)	6 (21.4%)	6 (21.4%)
m 教頭、主幹教諭、事務等を活用した事務処理体制の構築を学校に要請	4 (14.3%)	5 (17.9%)	6 (21.4%)	8 (28.6%)
n ICT活用による校務処理を推進	13 (46.4%)	13 (46.4%)	18 (64.3%)	22 (78.6%)
o 国・教委以外からの依頼分を校長会等関係機関と調整	10 (35.7%)	13 (46.4%)	15 (53.6%)	15 (53.6%)
p その他	3 (10.7%)	4 (14.3%)	3 (10.7%)	3 (10.7%)

(3) 外部人材の活用促進への取組状況（活用している教育委員会数・割合）

(3) 外部人材の活用促進への取組状況（活用している教育委員会数・割合）	11 (39.3%)	15 (53.6%)	16 (57.1%)	20 (71.4%)
--------------------------------------	------------	------------	------------	------------

(4) 校務支援システム導入の検討状況（検討している教育委員会数・割合）

(4) 校務支援システム導入の検討状況（検討している教育委員会数・割合）	19 (95.0%)	20 (100.0%)	8 (100.0%)	0 (0%)
				全て導入済み

(5) 会計業務の管理の検討状況（検討済み・検討している教育委員会数・割合）

(5) 会計業務の管理の検討状況（検討済み・検討している教育委員会数・割合）	8 (28.6%)	9 (32.1%)	11 (39.3%)	13 (46.4%)
--	-----------	-----------	------------	------------

(6) 事務職員と教員の連携・協働の推進の検討状況（検討している教育委員会数・割合）

(6) 事務職員と教員の連携・協働の推進の検討状況（検討している教育委員会数・割合）	8 (28.6%)	10 (35.7%)	10 (35.7%)	11 (39.3%)
--	-----------	------------	------------	------------

教員の多忙化改善への取組状況 小中学校・市町村教育委員会 その2

2. 学校の取組状況

(1) 「改善計画」の実施状況（改善項目ごとの評価段階別学校数・割合）

※「改善計画」は、教員の多忙化改善に向けた取組方針に基づき、各学校で作成（目標設定）し、年度末に評価。

A+B	H29	H30	H31・R1	R2
1. 会議等の効率化	225 (91.5%)	234 (93.6%)	237 (96.0%)	245 (99.6%)
2. 学校行事の負担軽減	197 (80.7%)	221 (88.4%)	224 (90.7%)	235 (95.9%)
3. 校内組織の見直し	177 (73.4%)	200 (81.0%)	215 (87.4%)	210 (85.4%)
4. 業務の効率化	185 (76.4%)	216 (86.7%)	219 (88.7%)	221 (89.8%)
5. 部活動の負担軽減	68 (86.0%)	81 (91.0%)	77 (88.5%)	76 (91.6%)
6. 地域人材の活用	190 (79.8%)	204 (83.3%)	214 (87.0%)	178 (73.0%)

凡例 A:達成できた B:ある程度は達成できた

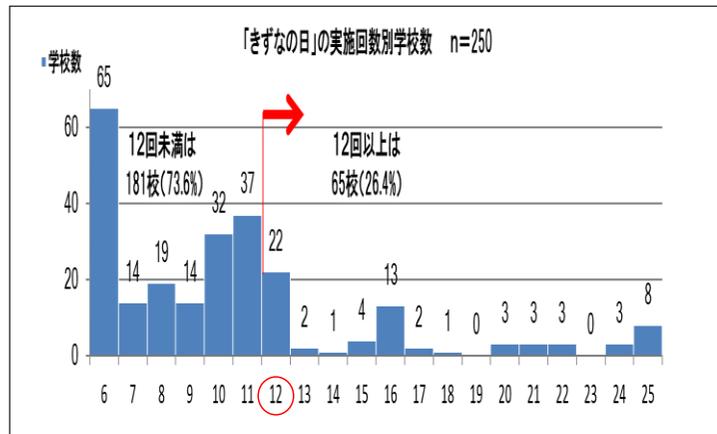
C+D	H29	H30	H31・R1	R2
1. 会議等の効率化	21 (8.5%)	16 (6.4%)	10 (4.0%)	1 (0.4%)
2. 学校行事の負担軽減	47 (19.3%)	29 (11.6%)	23 (9.3%)	10 (4.1%)
3. 校内組織の見直し	64 (26.6%)	47 (19.0%)	31 (12.6%)	36 (14.6%)
4. 業務の効率化	57 (23.6%)	33 (13.3%)	28 (11.3%)	25 (10.2%)
5. 部活動の負担軽減	11 (14.0%)	8 (9.0%)	10 (11.5%)	7 (8.4%)
6. 地域人材の活用	48 (20.2%)	41 (16.7%)	32 (13.0%)	66 (27.1%)

凡例 C:あまり達成できなかった D:達成できなかった

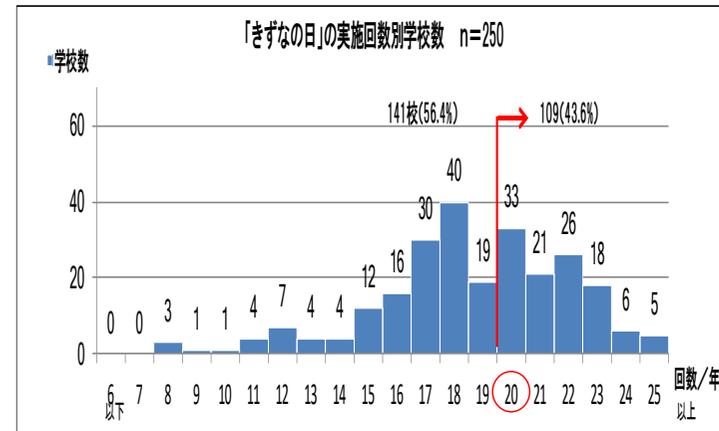
(2) 「きずなの日」の実施状況

*平成29年度は原則月1回、平成30年度以降は原則月2回、年会20回以上の実施とする

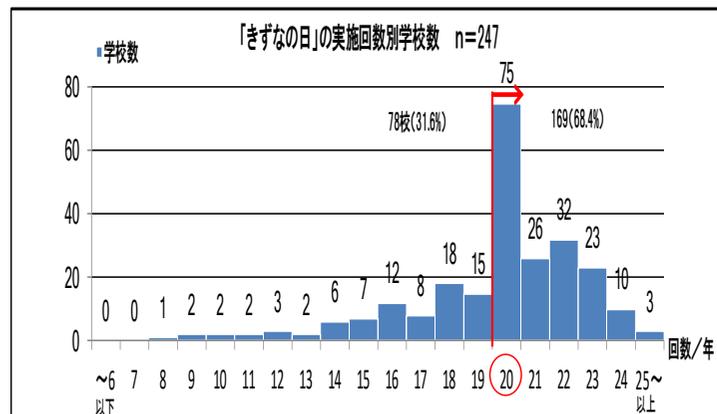
平成29年度



平成30年度



平成31年度・令和元年度



令和2年度

